

国際交流基金事業外国人学識者招聘プログラム（アポイントメント）実施報告書

商学部教授 中林真理子

1. 招聘者

氏名 Dr. W. Jean Kwon

所属 Edwin A.G. Endowed Chair and Full Professor in International Insurance and Risk Management, School of Risk Management, St. John's University, New York, USA

招請期間 2017 年 4 月 15 日～2017 年 5 月 2 日

2. 特別講義実施概要

クワン博士は保険とリスクマネジメント研究・教育の世界的な拠点のあるニューヨークのセントジョンズ大学で教鞭をとっており、保険規制を中心とした著名な研究者であり、同時に保険教育への造詣も深く、今回の特別講義では、学部生(1, 2 年生と 3, 4 年生)と大学院生のそれぞれの関心と理解度に合わせた講義を英語で行った。第 1 回と第 3 回の講義では、英語で作成された講義資料について、保険専攻の大学院生が和訳するとともに解説を加えた。また翌週には、受け入れ教員が日本語で復習を兼ねた解説を行い、学部学生が授業に参加し十分に理解が進むような工夫を行った。

・第 1 回 Contributions of Insurance to Society and the Economy

2017 年 4 月 19 日（水）17:10－18:50

和泉キャンパス 第一校舎 505 教室

主な対象者：学部 1, 2 年生、 参加者：20 名

保険とリスクマネジメントに関心を持ちゼミナールに入室した直後の学部 2 年生を中心に、社会の中での保険の有用性について解説した。アメリカの大学で授業を行うネイティブの教員から講義を受けること自体が初めての学生が大半であったが、非英語圏からの留学生に対する教育経験が豊富なクワン博士によるクイズ等を交えたインタラクティブな授業により、今後研究を進めるきっかけ作りとなった。



第1回 特別講義の様子

・第2回 Cyber Insurance from a Regulatory Perspective

2017年4月20日(木) 13:00-14:30

駿河台キャンパス グローバルフロント 403A 教室

主な対象者：大学院生、社会人(研究者、実務家)、 参加者数：25名

※共催：公益財団法人 損害保険事業総合研究所

大学院生、損害保険会社関係者と中心とした実務家を対象に、世界の主要市場におけるサイバー保険の概要と、より入手可能性を高めるための政府の役割について概説した。公益財団法人 損害保険事業総合研究所と共催し、シンクタンクの研究者も多く参加したため、産学両方の立場からの意見交換の場となった。



第2回 特別講義の様子

第3回 Insurance in a Global Economy

2017年4月21日(金) 13:30-15:10

駿河台キャンパス リバティタワー 1031 教室

主な対象者：学部3, 4年生、 参加者：70名

商学部「保険学A」の授業の1コマとして実施した。保険について関心を持って授業をグローバル化が進展する中で、保険が果たす役割が国際的な広がりを見せていることを解説した。保険学Aの第2回目の授業として実施し、多くの受講生にとっては日本語でも保険に対する学習経験がほとんどない段階であったが、保険の有用性を認識し、保険についてより深く学術的に学ぶことの意味を理解する機会となった。



第3回 特別授業の様子

クゥオン博士には、短期間の目的の異なる 3 回の講義をお願いしたが、毎回それぞれの目的に応じた準備を重ね、当日は参加者の状況を見ながら臨機応変にご対応いただき、大変有意義な講義となった。クゥオン博士の研究と教育に対する真摯な姿勢に深く御礼申し上げます。

以上